タールの用地取得及び桜の植樹等を実施していく。

問 沼川新放水路整備促進事業において広場用地を取得する目的は。

答 沼川新放水路の建設に当たっては、地域住民や関係自治会などの理解と協力が必要であるため、地元の要望も踏まえ、地域の避難場所や憩いの広場として用地を取得するものである。

問 沼津市消防本部・北消防署庁舎の建設にPFI方式の導入を決定した理由は。

答 本市の行政改革プランの中で、公共施設の設計、建設、維持管理については、沼津市PFI導入基本指針に基づき、PFI手法を積極的に導入するものとされていることから、消防本部・北消防署庁舎の建設に当たり、平成十九年度に専門家による民間活力導入調査を実施し、事業手法の検討を行った。その結果、従来方式に比べ、PFI方式は民間資金を活用することによる財政負担の平準化や民間事業者の創意と工夫による経費負担の軽減が図れることなどが見込まれたため、PFI方式を最適な事業手法として庁舎整備を進めることとしたものである。

特別会計予算

会　　計	予　算　額	前年度比
国民健康保険事業	213億800万円	－1.6%
交通災害共済事業	2,960万円	1.4%
土地取得事業	2億6,360万円	－25.3%
老人保健事業	15億3,700万円	－89.8%
介護保険事業	104億800万円	2.4%
市街地再開発事業	2億7,810万円	－95.1%
簡易水道事業	370万円	－51.3%
温泉施設事業	2,630万円	39.2%
後期高齢者医療事業	18億7,800万円	皆　増
合　　計	357億3,230万円	－32.6%

企業会計予算

病院事業			
収益的支出	114億9,425万円	資本的支出	9億7,895万円
水道事業			
収益的支出	27億7,314万円	資本的支出	23億3,386万円
国民宿舎事業			
収益的支出	722万円	資本的支出	468万円
下水道事業			
収益的支出	41億1,410万円	資本的支出	64億9,780万円

□ 委員会メモ □

建設水道委員会（定数９人）

・**所管**　都市計画部、建設部及び水道部の所管に関する事項

・**活動状況**　２月定例会では、付託された市営住宅明渡し等請求事件の提訴、市営住宅家賃の支払に関する和解の申立て、財産の取得（鉄道施設移転用地取得事業用地）、指定管理者の指定（愛鷹運動公園のテニスコート及び芝生広場）の４件を審査しました。

　また、「沼川新放水路の整備促進について」を調査活動のテーマとし、閉会中も調査・研究に取り組み、その調査結果として４月９日に所管事務調査報告書を議長あてに提出しました。

　なお、３月24日には、市営住宅自由ヶ丘団地及び牛臥山公園の２カ所について管内視察を行いました。

※　このコーナーでは毎号１委員会ずつ紹介していきます。